

ISO/TC46 総会報告

菅野 育子

日時：2012-06-05 09:00-12:00

場所：中国，北京，ISTIC (Institute of Science and Technical Information of China)

1 Opening of the meeting

2 Roll call of delegates

議事国 フランス 事務局 フランス

参加国 オーストラリア5 カナダ5 中国14 デンマーク2 エストニア1 フィンランド3
フランス5 ドイツ7 日本3(宮澤委員、松田委員、菅野) 韓国1 ケニヤ2
スウェーデン1 タイ1 英国2 米国4 ISO/CS

3 Adoption of the agenda

4 Chairman's introduction

議長Gaëlle Béquet氏の挨拶

5 Appointment of the resolutions committee

フランス2 米国1

6 ISO Directives - Evolution since the last meeting (Mary-Lou Pélaprat)

6-1 ISO/SCからの変更点

・ISOダイレクティブスの変更

NWIPの承認はcorrespondenceのみ

テクニカルコメントであればFDISをスキップできる

総会前には各国から出席者リストを提出すること

(SC11/WG13リエゾンの木村氏から国内事務局に連絡があり、木村氏を登録することができた)

投票期限は選択できる タイムフレームは活動に合わせて選択する

⑤議長任期は9年

フォームが更新

Pilot on remote participation

DIS 2か月伝訳 3か月投票

1年間エキスパートをWGに送り込まなければ格下げ

正当性の記述(規格の必要性、問題点、その改善点などを述べること)

議長 9年期限 コンビナー3年であるが再選可能

NP投票期限2か月、3か月、CD期限を2か月、3か月、4か月、選択可能

DIS投票の際にテクニカルコメントのみで承認されればFDIS投票をスキップできる

プロジェクトは9か月期限(予算や活動範囲にしたがって計画を立て調整すること)

・ダイレクティブスのアラビア語 日本語 スペイン語への翻訳の試みはじまる

・IS化のトレーニングモデルはユーチューブを参考に

・ISOオンラインブラウジングプラットフォーム

ここでは簡単な表示であってプロダクツ（規格そのもの）は見られないが
Project Portal(project management)期限の確認ができる

- ・新規格のためのXMLが準備されている 用語のチェックに用いることができる
ANSI/NISOはすでにXMLで用いたものが多いがあるので支援しましょう。
- ・ Social media guideline

この中には試みとしてSC11のページも載る予定、ほかにも関連文献などを載せる

6-2 IS03166 国名コードのRAとしての報告

- ・ Online browsing platform
第1から3部を統合したデータベースで無料公開し変更を可視化
- ・ フランス 英国 アメリカ エストニア ITUが幹事国
- ・ 新議長はTC46の了解をとりながらIS03166事務局が選出
- ・ フランス 米国 英国 ドイツ スウェーデンの常任メンバーに加えて
持ち回りの4か国がメンバー
- ・ 国際機関IAEA ICANN ITU UNECE UPUにWHOを加える？

7 Administrative TC 46 secretariat report (事務局Sabine Donnard Cusse氏)

資料配布済みなのでポイントだけ

Pメンバー 38 Oメンバー 33 内部リエゾン12 外部リエゾン21

TC46のWG1は、WG2国名コード、WG3翻字、WG4があり、SCはSC4,8,9,10,11

であるが、北京総会にはSC10欠席

SC9新議長

6件の定期見直し

2016年総会 ニュージーランド 2017年総会 南アフリカ

8 Reports of activities of sub-committees and working groups

8.1 SC4: Technical interoperability

事務局Kati Heiskanen(フィンランド)、議長Juha Hakala(フィンランド)

8.1.1 Report of SC4

- ・ WG15 (Metadata and protocols for long-term preservation) を新設
- ・ WARC(Web ARChive)改定
- ・ DEPIP
- ・ OASIS (Organization for the Advancement of Structured Information Standards) 標準の
SHU(Search/Retrieve via URL)のIS化
- ・ ダブリンコア改定 ・ DDI(Data Documentation Initiative)をAリエゾンにする

SC4の今後はよりメタデータの現状に合わせた規格作りやデジタルコンテンツの長期保存の規格化、そしてIS014721(Open Archival Information System)との連携が重要

8.1.2 Information about Registration Authorities and Maintenance Agencies

ISO 10160: 1997 Open Systems Interconnection - Interlibrary Loan Application Service Definition

ISO 10161-1: 1997 OSI - Interlibrary loan application protocol specification
- Part 1: Protocol specification

ISO 10161-2: 1997 OSI - Interlibrary loan application protocol specification
- Part 2: PICS proforma

ISO 23950: 1998 Information retrieval (Z39.50) - Application service definition and protocol specification

ISO 639-2: 1998 Codes for the presentation of names of languages- Part 2: Alpha-3 code

ISO15511: 2011 International standard identifier for libraries and related organizations (ISIL)

8.2 SC8: Quality - Statistics and performance evaluation

事務局Hans-Jörg Wiesner(ドイツ) 議長Steve Hiller(米国)

- ・ 情報提供機関とコンテンツプロバイダーのマネージメントのための
質・量の評価データに関する規格作り

WG11 DIS18461 International museum statisticsの改定作業

WG12 CD19580 International archives statisticsの改定作業

WG9 ISO/TR 14873:2013 Statistics and quality issues for web archiving

- ・ 10月13から16日にオーストリアViennaで次回会議開催

8.3 SC9: Identification and description

事務局Todd Carpenter(米国) 議長Stella Griffiths(英国)

- ・ WGやAdhocを含めてSC9会議に35か国から参加 19か国から代表出席
- ・ ISRC (WG10) ISBN (WG4)
- ・ 2つのAdhocグループ会議
LCCの文献については継続審議するがAdhocとしてはTRにすすめる
各国のRAの問題をISO/CSが調整できるためのAdhoc groupを新設
- ・ ISLI 2015年5月出版 RAのICIAはリエゾンAとなる
- ・ ISBN 26か国が賛成 6月3日にWG開始 秋に次のドラフト提出予定
- ・ ISWC Maccarros氏がコンビーナーに
- ・ 進行中 WG12(Indexing)、WG13 (ILII)
- ・ ISTC 定期見直しで承認されたが改定して12月までにNWIP
- ・ ISMN 定期見直しで承認されずレビューすることに
- ・ ISRCのリエゾンDにWIN (Worldwide Independent Network)

8.3.1 Report of SC9

8.3.2 Registration Authorities:

ISO 4: 1997 Rules for the abbreviation of title words and titles of publications (Gaëlle Béquet)

ISO 2108: 2005 International standard book numbering (ISBN) (Stella Griffiths)

ISO 3297: 2006/1 International standard serial number (ISSN) (Gaëlle Béquet)

ISO 3901: 2001 International standard for recording code (ISRC) (Richard Gooch)

ISO 10957: 2009 International standard music number (ISMN) (Hartmut Walravens)

ISO 15707: 2001 International Standard Work Code (ISWC) (José Macarro)

ISO 15706: 2002-2007 International Standard Audiovisual Number (ISAN) (Régis Flad)

ISO 21047: 2008 International Standard Text Code (ISTC) (José Macarro)

ISO 27729: 2012 International Standard Name Identifier (ISNI) (Beat Barbalan)

8.4 SC10: Requirements for document storage and conditions for preservation

事務局Hans-Jörg Wiesner(ドイツ) 議長Sebastian Barteleit(ドイツ)

- ・ミーティング週間にSC10総会開かれず、報告は議長に代わって事務局が行った
- ・MLAの所蔵資料の保存と利用のための紙の耐久性がテーマ
- ・Pメンバー15か国 0メンバー5か国
- ・WG1 文献の保存条件 ISO11779 2015年出版
- ・WG2 ISO/DIS18344 紙の脱酸性過程の評価 改定中
- ・WG3 資料保存管理 改定中 (ISO/NP TR19814 ISO/NP TR19815)
- ・TC6/SC2とTC42がリエゾン

8.5 SC11: Archives/records management

事務局Agnes Simai(オーストラリア) 議長David Moldrich(オーストラリア)

- ・活動範囲はアーカイブとレコードマネージメントの両方についてコントロールすること
- ・110名のエキスパート
- ・ISO30300 Management systems for records -- Fundamentals and vocabulary と ISO30301 Management systems for records -- Requirementsを、ISOダイレクティブスと ISO15489 Records management -- Part 1: Generalで調整する準備作業を開始する
- ・NWIP Enterprise Architectureにおける記録について (WG1)
- ・オープンデータのための信頼できるプロセスについて検討する (WG4)

9 WGs under the responsibility of TC 46

9.1 WG 2 Coding of country names and related entities (Elisabeth Porteneuve)

9.1.1 Revision of ISO 3166 parts 1, 2 and 3 Country codes

9.1.2 ISO 3166/MA Maintenance Agency of Country codes Mary Lou Pelaprat (ISO/CS)

9.2 WG 3 Conversion of written languages

- ・主査はエストニア
- ・ISO/DIS7098 Romanization of Chinese (改定作業)
- ・タイ語のNWIPが出る

9.2.2 Revision of ISO 7098 Romanization of Chinese

- ・2011年NWIP カナダ、中国、デンマーク、ロシア、米国が参加 2015年3月DIS承認
- ・ISO9984(Georgian)改定 ・タイ語のNWIP
- ・今後はAmharic、Burmese、Khmer、Korean、LaoもNWIPへ

9.3 WG 4 - Terminology of information and documentation (Liu Chunyan氏)

- ・2014年にDIS 5127の投票では賛成なし
- ・コメントに対応して1730語に増やし、7つの部分からなるものとした
- ・北京でのWGで、ドイツを共同コンビーナーとすることとなった

10 Activities with organizations in liaison Internal and external liaisons of TC46 :state of art

- ・European Association of Science Editors (EASE)
- ・IETF
- ・リエゾンIFLA

11 Items for future work

- ・ビジネス計画と戦略 (N2258) 2010年のものを改定する。
これはTC内部では活動チェックに用いられ、外からは活動を理解してもらうものである

12 Next meetings of TC 46

2016年ニュージーランド、2017年南アフリカ (日付未定)

13 Any other business

なし

14 Approval of resolutions

決議1 ISO3166議長交代 (新議長はKate DOLAN氏)

決議2 ISO7098 (中国語のローマナイズ) の出版

ISO/DIS7098を出版する前にテクニカル修正をCIB投票へ回す

決議3 Feng教授の中国語ローマナイズ活動に感謝

決議4 ISO5127のエディトリアル変更後の印刷

技術的処理のために印刷期限の遅れが生じることをCIBへ説明する

決議5 ISO5127の今後の改定を開始するよう勧告

決議6 ISO5127を継続的に維持するよう勧告

用語のモニタリングやデータベースの更新などについて、次回総会で報告すること

決議7 ISO3166/MAへのPメンバー参加を求める

決議8 ISO3166 Part 1-3の改定

ISO/CSがISOオンラインブラウジングプラットフォームで使用可能なnormative code element
に関する変更にともなう改定のドラフトを提出し、CIB投票に回すよう要請

決議9 ISO 8:1977 Documentation -- Presentation of periodicalsの改定のNWI提案

ANSI/NISOのPractice for the Presentation and Identification of E-Journals
(PIE-J)の提案

決議10 2015年12月に任期を終えるSC8事務局Hans-Jörg WIESNER氏への感謝

決議11 外部リエゾンをその過去2年間での活動に基づいて見直しをする

決議12 ISO/TC211(Geographical information/Geomatics)とのリエゾン

ISO3166の活動支援のためのリエゾン

決議13 TC46のStrategy Business Plan

2010年版を改定した2015年版を10月中旬までに1か月CIB投票するのでSCとWGに協力をもとめる

決議14 2016年(第43回)会議をニュージーランドのウェリントン(5月2-6日)で開催

決議15 2017年(第44回)会議を南アフリカで開催

決議16 SAC(中国標準化庁)とISTIC(中国科学技術情報研究所)へ感謝

15 - Closure of the meeting